

会 議 録

1 会議名

令和2年度第2回上越市国民健康保険運営協議会

2 議事（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

① 第2期計画の中間見直しにおける健康課題の明確化と目標の設定について

② 上越市における保険者努力支援制度の現状について

(2) その他（公開）

3 開催日時

令和2年10月15日（木）午後2時から午後3時まで

4 開催場所

上越市役所木田第1庁舎4階 401会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（順不同、敬称略）

・委員：横山セツ子、伊東肇、岩崎修、藤澤フミエ、桑原栄子、金澤責、杉澤洋平、丸田隆司、田中露、宮越誠三、高島文子、尾竹清隆、小山一成、蓑和章、永井秀幸、橋爪隆之、本田秀明、畔上雅子

・事務局：大山健康子育て部長

国保年金課 松崎課長、滝澤副課長、熊木係長、松井係長、山田主任

健康づくり推進課 田中課長、小林保健師長、今野主任、忍足主任

8 議事録署名委員の指名

議長（宮越会長）の指名により、伊東肇委員、丸田隆司委員と決する。

9 発言の内容（要旨）

議事

(1) 協議事項（公開）

※前回の協議会にて要望のあった事項②について、順序を入れ替えて先に説明

② 上越市における保険者努力支援制度の現状について

□事務局説明（国保年金課：松井係長）

【資料2-1】「2020年度の国保の保険者努力支援制度について」により説明

□事務局説明（健康づくり推進課：小林保健師長）

【資料2-2】「上越市における保険者努力支援制度の現状（令和2年度）」評価指標の共通①から共通⑥について説明

□事務局説明（国保年金課：松井係長）

【資料2-2】「上越市における保険者努力支援制度の現状（令和2年度）」評価指標の固有①から固有⑥について説明

●（橋爪委員）

第三者求償の取組について、現在はどうのような対策を取っているか。

○（松井係長）

国保連合会がレセプトの一次点検を行った後、当市のレセプト点検員が二次点検を行っている。点検により、第三者求償に該当すると思われる方に対して傷病届の提出を促す勧奨通知を出しているが、通知を出すまでに時間がかかっている状況であるため、早期に勧奨が行えるよう事務の改善を検討している。

●（橋爪委員）

がん検診受診率に関連してだが、健康診査とがん検診が結び付いていないように感じる。それぞれの担当課が異なっているためか、市民にとって分かりづらくなっていると感じる。他市もそうなのかもしれないが、市民への周知も広報等に別々に載るため分かりづらい。人間ドックの助成も含めて同時にできるようなシステムにしないといけないのではと思うので、ぜひ検討していただきたい。

○（小林保健師長）

特定健診とがん検診は同じ会場で行っている。広報等が分かりづらいことについては改善を検討する。がん検診の受診率は全市民を対象とし、検診の受診から精密検査の結果まで、すべてを把握できている場合に1として数える仕組みになっている。上越市は国保加入者の割合が少なく社保加入者の割合が多いという現状があり、例えば社保の方が職場健診の中でがん検診を受けた場合、精密検査の結果までを市が把握することは難しいという現状もあり、全市民を対象とする今の制度の中で受診率を上げていくことは厳しい状況である。

●（本田委員）

感想になるが、協会けんぽでもインセンティブ制度が設けられているが、項目は国保に比べて少なく、ここまで細かくはない。市職員の取組と努力、そして市民の皆さんの協力によって非常によい結果が出ていると思う。市民の皆さんの最大の利益は、保険料が安くなることであるため、ぜひ結果について市民の皆さんへ広く広報し、さらに協力をいただくことにより引き続き対応いただきたいと思います。

※議事(1)②について承認することで決する。

① 第2期計画の中間見直しにおける健康課題の明確化と目標の設定について

□事務局説明（国保年金課：松井係長）

【資料1-1】「第2期計画の中間見直しにおける健康課題の明確化と目標の設定について」の「1 見直しの概要」と「2 計画見直しのスケジュール」について説明

□事務局説明（健康づくり推進課：小林保健師長）

【資料1-1】「第2期計画の中間見直しにおける健康課題の明確化と目標の設定について」の「3 第2期計画の中間見直しにおける健康課題の明確化と目標の設定について」について説明

※質疑なし

□事務局説明（健康づくり推進課：小林保健師長）

【資料1-2】「第2期計画（中間見直し）における健康課題の明確化について」、【資料1-3】「第2期前期の取組実績の分析結果について」により説明

●（藤澤委員）

上越市はなぜ血圧の高い方が多いのか。要因を教えて欲しい。

○（小林保健師長）

この状況は以前から続いている。血圧の高い方からお話を聞くと、遺伝・飲酒量・体重の増減・漬物の摂取量等要因は様々であり、なぜ上越市が他の地域と比べて多いのか十分に把握できていない。今後も引き続き医師等に助言をもらいながら対策をしていきたい。

□事務局説明（健康づくり推進課：小林保健師長）

【資料1-4】「目標の設定について」、【資料1-5】「第2期計画の中間見直しにおける健康課題及び目標の設定以外の内容について」により説明

●（本田委員）

前提の確認だが、データヘルス計画における短期・中期・長期の時間軸はどのように設定しているか。

○（小林保健師長）

明確に設定はしていないが、短期は毎年、中期は3年ごとに評価・見直しを実施し、長期については最終的に目指すべきところとして考えている。

●（橋爪委員）

介護保険の1号要介護認定率の伸びを抑えるとあるが、認定しなければよいという意味に取られる場合もあるので、注意していただきたい。また、抽象的な目標では未達という結果になるので、具体的指針として、できる部分を確実に実施すべきと考える。特定健診の受診率は地域によって差があると聞いているので、それを踏まえて具体的にどのように進めていくかを検討するとよい。先ほど高血圧の話があったが、タバコも要因の一つではないかと考える。禁煙対策は病気全般に役立つことなので、市としてどのように進めていくべきか、一つの検討課題かと思う。

※議事(1)①について承認することで決する。

(2) その他（公開）

□事務局説明（国保年金課：滝澤副課長）

- ・「データヘルス計画・特定健康診査等実施計画の中間見直しに関する意見・提案用紙」による報告についてのお願い
- ・協議会の次回開催予定について

10 問合せ先

健康子育て部国保年金課 国保管理係 TEL：025-526-5111（内線 1139）

E-mail：kokuhon-nenkin@city.joetsu.lg.jp

11 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。